

先生各位

新規検査項目のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

さて、このたび新たに下記項目の受託を開始することになりましたのでご案内申し上げます。
今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

《受託開始日》 平成 27 年 8 月 3 日(月) 受付分より

《検査要項》

検査項目名称	IgG サブクラス IgG2
検査コード	9783
JLAC10	5A056-0000-023-063-01
診療行為コード	160205150
検体量	血清 0.4 mL
保存・容器	冷蔵・A1 A2
実施料(判断料)	388 点(免疫)
所要日数	5 ~ 8 日
検査方法	ネフェロメトリー法
基準値	208 ~ 754 mg/dL

保険収載名称：IgG₂

保険注釈：ア 本検査は、ネフェロメトリー法による。

イ 本検査は、原発性免疫不全等を疑う場合に算定する。なお、本検査を算定するに当たっては、その理由及び医学的根拠を診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。

《解説》

免疫グロブリンIgGは、全免疫グロブリンの2/3以上を占め感染防御の役割を担っています。IgGはさらにサブクラスIgG1～IgG4に分類され、IgG2の欠損症では反復性中耳炎や気管支炎及び肺炎などの感染症を引き起こすことが知られています。

2015年2月2日付で、日本血液製剤機構の免疫グロブリン製剤「献血ヴェノグロブリン®IH5%静注」の効能・効果に関する使用上の注意に「血清IgG2値80mg/dL未満が継続していること」という内容が追加されたため、同製剤の投与には「血清IgG2値が80mg/dL未満」であることを確認することが必要です。